

平成26年度 宇都宮市立城山中央小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

基本目標 「健康で、豊かな心をもち、たくましく生きる子どもの育成」を目指して、感性を磨き、社会的知性と実践力を身に付ける。

目指す児童像 ○進んで勉強する子ども（かしこく）

○思いやりのある子ども ○喜んで働く子ども（なかよく）

○健康で明るい子ども（たくましく）

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

今年度のテーマ『 みんなが 楽しく 』 「地域が学校～地域に学び、地域とともに伸びる城山中央小学校」

<児童にとって> ○学ぶ楽しさ ○仲間がいる楽しさ ○学校の楽しさ のある学校

<保護者・地域にとって> ○通わせる楽しさ ○協力する楽しさ のある学校

<教師にとって> ○教え・導く楽しさ のある学校

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 城山中央小学校の歴史と伝統を踏まえ、長年にわたって築いた教育の精神や校風を継承し、その発展に努める。
- (2) ○学校経営の中核に児童の確かな学力の定着を位置づけ、基礎基本の確実な定着と課題解決に必要な資質能力を育てる。
- (3) ○規範意識や倫理観などの社会性を身に付け、豊かな心、たくましい体を持った子どもの育成に努める。
- (4) 家庭・地域社会との連携強化に努めるとともに、家庭・地域の教育力を生かした教育活動を充実し、地域に根ざして開かれた地域の学校づくりに努める。
- (5) 教育公務員としての使命を自覚し、和と協働の精神を大切にして、専門職にふさわしい資質の向上を目指す。

【城山地域学校園教育ビジョン】 ともに学び合う城山っ子を育む地域学校園

【ビジョンの理念】人と関わり合うことを大切にし、ともに向上しようという意識を高めながら、望ましい人間関係のもと、支え合いと活気のある集団の中で、様々な活動に主体的、意欲的に取組む児童生徒を育てる教育を積極的に推進する。

【スローガン】なんでも全力、みんなでチャレンジ

4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【学 校 運 営】

学び合う楽しさ、豊かな心の育成を目指して、和と協働の学校運営を推進する

～みんなが楽しい、城山中央小学校～

【学 習 指 導】

適切に課題を設定し、自力で解決したり、友達と意見交換して考えを深めたりする能力の育成

【児 童 生 徒 指 導】

思いやりの心をもち、物事を正しく判断し、主体的な行動ができる児童の育成

～児童と児童、児童と教師のコミュニケーションをより深めることを通して～

【健康（保健安全・食育）・体力】

自分の体に関心をもち、進んで健康の保持増進と体力の向上に励む児童の育成

～教科体育や体育的行事の充実と、児童が体を動かしたくなる活動の推進～

5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	A 1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】 全体アンケートの「私は、今の学校が好きです」 ⇒児童の肯定的回答 90%以上	① 適正な学校運営に努める。 ・創意と調和のある「子どもを生かす」教育の実践 ・学校評価を生かした保護者、地域と一体化した学校づくりの推進 ② 児童・保護者・教師・地域の想いを把握し、学校運営に生かす。 ・学校運営推進委員会の設置		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】 全体アンケートの「先生方は、大切なことをしっかり教え、熱心に指導してくれる」 ⇒児童の肯定的回答 90%以上 全体アンケートの「教職員は、協力し、教えるべきことを熱心に指導している」 ⇒保護者の肯定的回答 85%以上	① 教職員の資質と能力の向上に努める。 ・教育に対する理念、使命感、豊かな人間性、教育実践力、動向を察知した対応力等の向上 ・「報告・連絡・相談」の徹底 ・学年交換授業や教科担任制の推進 ・教師一人一人の授業力の向上		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」 ⇒教職員の肯定的回答 90%以上 ⇒児童の肯定的回答 85%以上	① <u>基本的な生活習慣と規範意識の育成に努める。</u> ・生命や人権尊重を題材とした授業（道徳・学級活動等）の実施 ・「城央小のよい子」を活用した、統一的・継続的な指導 ② <u>家庭・地域、関係諸機関との連携</u>		【達成状況】 【次年度の方針】

A 4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】全体アンケートの「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」 ⇒児童の肯定的回答 90%以上 ⇒保護者の肯定的回答 85%以上	① 学習指導の工夫・改善を図る。 ・計画的朝の学習の推進と見通しがつかめる授業の推進 ・指導技術の確立と授業時数の確保 ・習熟度別学習や少人数指導・TT指導等の効果的实施 ・学習内容定着度調査などの活用 ・かがやきルームの有効活用及び指導体制の充実 ・授業力向上のための校内研修の充実 ②家庭・地域への広報活動の工夫	【達成状況】 【次年度の方針】
A 5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】 全体アンケートの「自分は、学校での生活や様々な活動が充実している」 ⇒児童の肯定的回答 90%以上	①「学校いじめ防止基本方針」に基づいた取組みを推進する。 ・「いじめ等対策委員会」の活用 ・「いじめゼロ強調月間」の充実 ・いじめ根絶集会の実施 ・定期的なアンケートの実施と教育相談の充実 ・<u>あいさつ運動の実施等見守り体制の整備</u> ・潤いのある学校環境の整備（ふわふわ言葉の掲示等） ・「さん」付けの呼び方の徹底	【達成状況】 【次年度の方針】
A 6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている 【数値指標】 全体アンケートの「自分は、学校での生活や様々な活動が充実している」 ⇒児童の肯定的回答 90%以上	① マネジメントサイクルを活用した特色ある教育課程の編成に努める。 ・「児童が生き生きと活動できたか」という視点からの学校行事等の反省・改善	【達成状況】 【次年度の方針】
A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」 ⇒保護者の肯定的回答 90% ⇒地域住民の肯定的回答 90%	① 保護者や地域に信頼される学校づくりに努める。 ・開かれた学級、学校づくりの推進 ・うつのみやオープンスクール、授業参観、学校自由参観等の効果的な実施 ・学校便り、ホームページ、学年便りなどの充実による積極的な情報発信 ・保護者、<u>地域の方との積極的なコミュニケーション</u>	【達成状況】 【次年度の方針】

教育活動の状況	生 活	A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して教育活動や学校運営の充実を図っている」 ⇒保護者の肯定的回答 90% ⇒地域住民の肯定的回答 80%	① 地域人材の協力や企業の専門性を生かした学習を推進する。 ・「町の先生」の年間指導計画への位置づけ ・各育成会や地域行事への積極的な参加 ・<u>小中一貫教育に関わる活動の計画的な実施</u> ・家庭・地域・企業等と連携した活動の広報活動の工夫・充実	【達成状況】 【次年度の方針】
		A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、清掃がしっかり行われ、学習しやすい」 ⇒保護者の肯定的回答 90%	① まごころ広場や花壇、教材園を中心とした環境整備に努める。 ・日常の清掃活動やまごころ清掃（校内や公園・通学路等）の工夫改善と充実 ・児童と協働した環境整備の工夫 ・教室環境の見直しと改善 ② P T Aやボランティアの協力を得て、環境整備に努める。 ・トイレやオープンスペースの美化	【達成状況】 【次年度の方針】
		B 1 教師は適切な家庭学習を提示し、家庭と協力して基礎学力の向上に努めている。 【数値指標】 全体アンケートの「自分は、毎日決められた時間、家庭で学習を進めている。」 ⇒児童の肯定的回答 80%以上 全体アンケートの「家庭では、毎日子どもの家庭学習の状況を把握している。」 ⇒保護者の肯定的回答 80%	① <u>家庭と連携して、学習習慣の確立を図る。</u> ・「家庭学習のしかた」「自主学習のガイド」に基づいた、発達段階に応じた宿題や自主学習の工夫 ・「学習習慣定着強化週間」を年3回設定して、家庭と連携した指導に努める。 ・低学年「お話宿題」の推進による学校教育への関心の啓蒙	【達成状況】 【次年度の方針】
		A 10 児童は、進んであいさつをしている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、時と場に応じたあいさつをしている」 ⇒児童の肯定的回答 90% ⇒保護者の肯定的回答 80% ⇒地域住民の肯定的回答 80%	① 児童の創意を生かした「あいさつ運動」を推進する。 ・家庭及び地域協議会と連携した<u>地域ぐるみの「あいさつ運動」の展開</u> ・<u>小中合同の「あいさつ運動」の推進</u> ・「あいさつ運動」の内容・方法の工夫・改善（いつでも、どこでも、だれにでも）	【達成状況】 【次年度の方針】

健康・体力	A11 児童は、正しい言葉づかいをしている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、時と場に応じた言葉づかいをしている」 ⇒保護者の肯定的回答 80% ⇒地域住民の肯定的回答 80%	① 基本的マナーと状況に応じた言葉づかいの励行に努める。 ・時と場をとらえた指導の継続（訂正・賞賛） ・「職員室の入り方」等掲示物の作成と活用 ・「礼儀」についての道徳の授業の展開	【達成状況】 【次年度の方針】
	B2 児童は、思いやりの気持ちをもって生活している。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は友達にやさしく、思いやりがある。」 ⇒児童の肯定的回答 90% ⇒教職員の肯定的回答 90%	① 一人一人を大切にする人権教育を推進する。 ・人権感覚・人権尊重の態度の育成を目指した指導の充実 ・教師一人一人の意識の高揚 ・人権週間・いじめゼロ運動の効果的な実施 ② 三あい運動を継続的に実施する。 ・居がいのある学級づくり ・保護者への啓発活動の実施	【達成状況】 【次年度の方針】
	A12 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、休み時間や放課後などに積極的に運動している」 ⇒教職員の肯定的回答 90% ⇒児童の肯定的回答 90%	① 児童が進んで運動に取り組むことのできる<u>体育的環境の整備</u>と体を動かす遊びの日常化を図る。 ・竹馬や一輪車などの遊具の整備 ・まごころ広場の活用 ・「みんなで遊ぶ日」の工夫と外遊びの奨励	【達成状況】 【次年度の方針】
	A13 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】 全体アンケートの「自分は、好き嫌いなく食べている」 ⇒児童の肯定的回答 80% ⇒保護者の肯定的回答 80%	① 食の指導や給食指導の充実 ・朝食をとっていない児童への指導 ・養護教諭、学校栄養士と連携した各教科や特別活動等における食育の実施 ・家庭と連携した食の指導 ② 「すこやか教室」の実施 ・町の先生と連携した食育の指導	【達成状況】 【次年度の方針】

	B3 児童は、自分の健康や体力に関心をもって生活している。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、健康に気を付け、目あてをもって運動している」⇒児童の肯定的回答 80% ⇒保護者の肯定的回答 80%	① 家庭と連携して、健康の保持・増進に努める。 ・健康診断結果の適切な処置 ・手洗い・うがいなどの<u>衛生的な生活習慣の確立</u> ② 体力向上のための工夫・改善に努める。 ・各種検定や全校生で取り組む強化月間の実施 ・体育の授業、体育的行事を核とした体力づくりの実践 ・元気っ子体力テストの活用	【達成状況】 【次年度の方針】
	A14 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している」⇒教職員の肯定的回答 90% ⇒保護者の肯定的回答 90%	① <u>基礎・基本の確実な定着を図る。</u> ・少人数指導、習熟度別学習等の工夫 ・話の聞き方や発表の仕方など徹底 ・「城央小の学習の仕方」に基づいた<u>基本的な学習態度の徹底</u> ② 児童の学習意欲を高め、共に学び合う授業の展開を図る。 ・学習意欲を喚起する工夫 ・共に学び合う学習展開の工夫	【達成状況】 【次年度の方針】
学 習	A15 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している」⇒教職員の肯定的回答 90% ⇒保護者の肯定的回答 90%	① 学び合いを重視し、「学ぶ楽しさ」と「考えるおもしろさ」を味わわせながら、思考力の育成を図る。 ・<u>話の聞き方や発表の仕方など学習のきまりの掲示物の作成と活用</u> ・話す力・聞く力・学び合う力の向上を目指す授業の工夫 ・共に学び合う学習活動の工夫 ② 「わかる授業」の推進 ・明確な課題の提示と板書等の工夫 ・個に応じた指導 ・教師の自主的、自発的研修の推進	【達成状況】 【次年度の方針】
	B4 進んで読書に取り組み、読書を楽しんでいる。 【数値指標】 一人当たりの1か月の読書量⇒10冊以上 ⇒児童の肯定的回答 80% ⇒保護者の肯定的回答 70%	① 読書活動の充実を図る。 ・全校一斉、教師と児童の朝の読書の徹底 ・各学年推薦図書20冊選定 ・ボランティアによる読み聞かせの実施 ・月10冊以上に多読者賞の表彰 ・家庭と連携した家読の推進 ・図書室の整備など ・児童の読書と保護者を結び付ける工夫	【達成状況】 【次年度の方針】

本校の特色・課題等	B5 学校は、保護者・地域住民との連携を図り、安全で安心な学校づくりに努めている。 【数値指標】 学校独自の評価 ⇒教職員の肯定的回答 90% ⇒保護者の肯定的回答 80% ⇒地域住民の肯定的回答 80%	① 危機管理意識の高揚を図る。 ・定期的な登校・下校指導の実施 ・避難訓練，防犯教室の実施 ・スクールサポーター，防犯ボランティア「まごころサポーター」等との連携	【達成状況】 【次年度の方針】
-----------	--	--	-------------------------------

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。